

器具名	電圧計																
機能	電圧を加えると針がふれる																
	用途	操作手順		新出	実験名												
小学校	電圧計を使用する実験はない。																
中学校 2 年	電圧の大きさをはかる	<table><tr><td>1</td><td>電圧を測定したい部分の＋側を電圧計の＋側に，－側を電圧計の 300V 端子に，それぞれ導線でつなぐ。</td><td>○</td></tr><tr><td>2</td><td>300V 端子で針のふれが小さいときには，15V や 3 V の－端子につなぎかえ，値が読みやすいようにする。</td><td>○</td></tr><tr><td>3</td><td>つないだ－端子の値は，針が目盛りいっぱいにふれたときの値である。</td><td>○</td></tr></table>	1	電圧を測定したい部分の＋側を電圧計の＋側に，－側を電圧計の 300V 端子に，それぞれ導線でつなぐ。	○	2	300V 端子で針のふれが小さいときには，15V や 3 V の－端子につなぎかえ，値が読みやすいようにする。	○	3	つないだ－端子の値は，針が目盛りいっぱいにふれたときの値である。	○	<table><tr><td>「直列回路と並列回路に加わる電圧」 P. 149</td></tr><tr><td>「電圧を変化させたときの電流の大きさ」 P, 153</td></tr><tr><td>「電熱線の発熱量を決めるもの」 P, 159</td></tr></table>			「直列回路と並列回路に加わる電圧」 P. 149	「電圧を変化させたときの電流の大きさ」 P, 153	「電熱線の発熱量を決めるもの」 P, 159
1	電圧を測定したい部分の＋側を電圧計の＋側に，－側を電圧計の 300V 端子に，それぞれ導線でつなぐ。	○															
2	300V 端子で針のふれが小さいときには，15V や 3 V の－端子につなぎかえ，値が読みやすいようにする。	○															
3	つないだ－端子の値は，針が目盛りいっぱいにふれたときの値である。	○															
「直列回路と並列回路に加わる電圧」 P. 149																	
「電圧を変化させたときの電流の大きさ」 P, 153																	
「電熱線の発熱量を決めるもの」 P, 159																	
中学校 3 年	電圧の大きさをはかる	中学校 2 年と同じ		<table><tr><td>「電解質の水溶液と金属板で電流がとり出せるか調べよう」 P, 18</td></tr><tr><td>「エネルギーの移り変わり」 P, 34</td></tr></table>		「電解質の水溶液と金属板で電流がとり出せるか調べよう」 P, 18	「エネルギーの移り変わり」 P, 34										
「電解質の水溶液と金属板で電流がとり出せるか調べよう」 P, 18																	
「エネルギーの移り変わり」 P, 34																	